

6/6
(火)

町の美味しいメロンをPR 茨城県知事表敬訪問



小林宣夫町長とJA水戸の八木岡努組合長、茨城町メロン部会の石川峯男部会長をはじめ、関係者15人が橋本昌知事を表敬訪問し、旬を迎えた町の愛ちゃんメロンをPRしました。

愛ちゃんメロンは、同部会のこだわりメロン研究部が、味と安全を追求し栽培したものです。

この栽培方法で育てた県オリジナル品種の「イバラキング」を試食した橋本知事からは「大変おいしいです。今後も良いものを生産してください。」と高評価をいただきました。

6/15
(木)

救助大会で準優勝

第44回茨城県消防救助技術大会が茨城県立消防学校で開催され、茨城町消防本部は30チームで競った「引揚救助（低所に倒れている人を高所にロープで引き上げる）の部」に出場し、見事に準優勝。昨年に続き、関東大会への出場を決めました。

消防職員は住民の生命と財産を守るため、高い志を持ち、日々訓練に励んでいます。

6/18
(日)

町内のリトルリーグチームが全国大会へ出場

町内の硬式野球チーム「東茨城リトルリーグ」は、18日に行われた東関東連盟大会（茨城・千葉）の決勝で劇的なサヨナラホームランにより、全国大会出場の切符を手に入れました。

権守玲皇主将は「決勝戦は最後までどうなるかわかりませんでした。優勝できてとても嬉しいです。」と今大会を振り返りました。

全国大会は全国各連盟の代表が16チーム出場し、8月18日から3日間、宮崎県で行われます。

6/21
(水)

遺族連合会女性部「お菓子皿」を高齢者へ

茨城町遺族連合会女性部（新堀弘子部長）は21日、研修会を開催し、「高齢者等給食サービス事業」対象者の方々に贈るお菓子皿づくりを行いました。

当日は、女性部の会員35人が集まり、和やかな雰囲気で作業。牛乳パックと折り紙を使って完成させた計66個のお菓子皿を対象者の方々に贈りました。

※高齢者等給食サービス事業

町社会福祉協議会では、おおむね75歳以上の一人暮らしで、見守りの必要な方に対し、毎週1回ボランティアによる手づくりのお弁当をお届けし、安否の確認を行っています。

6/1
(木)

新たな地域おこし協力隊が活動を開始

都市部から地方に移り住み町の活性化を後押しする「地域おこし協力隊」として、千葉県出身の川島裕樹さん（28）が新たに着任しました。

委嘱状を手渡した小林宣夫町長は「町は農業が盛んだが、後継者不足や人口減少の課題がある。農業の魅力を引き出し町発展に尽力してください。」と訓示しました。

川島さんは、「涸沼を囲う自然に魅力を感じたことが、町に来るきっかけとなりました。農業に興味があるので、農業と自然を利用した体験ツアーなどを企画していきたいです。」と抱負を話しました。



川島さんのコメント 倉庫で眠っている農機はありませんか？

6月1日から茨城町地域おこし協力隊員となりました川島裕樹です。任期の終了後も茨城町に定住を考えておりますので、よろしくお願いします。

私は、以前、千葉県の農家レストランで農業の研修を受けており、野菜作りや米作りなどに興味を持ち、協力隊に応募しました。作業が辛いこともありましたが、農業が楽しく感じました。また、自分の作った野菜を食べて貰えることに喜びを感じました。

茨城町は、農畜産業が盛んであり、土壌も肥沃な土地だと聞いております。私は、それらの資源を生かして、体験農場を作りたいと考えています。体験農場の整備を整えるため、ご家庭等で眠っている農機を寄附していただける方を募集しておりますので、よろしくお願いします。

▶目的 体験農場の整備、管理等に使用します。
▶特に募集している農機 畝作り及び中耕に使われる管理機、ハンマーナイフモア
※これらの他にも農機があればお声掛けください。

▶応募方法等 下記まで連絡をいただければ、ご自宅に訪問させていただきます。
※1 使用できる状態の農機を探しています。
※2 農機の種類や状態により、お断りさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【問合せ先】町民協働課 地域おこし協力隊 川島 ☎029-291-8802（直通）

6/2
(金)

郵便局との地域における協力に関する協定



郵便局のネットワークを通じた町民サービスの向上を目的に、町と町内郵便局は「地域における協力に関する協定」を締結しました。災害発生時の協力を含め、町内で郵便物の集配を行う局員が、業務中に地域の見守りを行うことや道路の損傷・不法投棄や野焼きなどを発見した場合、町に情報を提供するなどの協力を行っていきます。

小林宣夫町長は「郵便局と連携し、防犯・防災を含め、地域が安全・安心に暮らせるまちづくりを推進していきたい。」と話しました。

6/4
(日)

いきいき健康まつりを開催

晴天となった4日、町総合福祉センター「ゆうゆう館」を会場に、「茨城町いきいき健康まつり2017」が開催されました。

健康にまつわる様々なブースは、多くの高齢者や家族連れで賑わいました。積極的に脳トレーニングやエクササイズに参加したり、管理栄養士や歯科衛生士による個別相談で日頃の悩みを相談したりする参加者の姿が見られ、健康について見つめ直すきっかけとなる一日になりました。

